

パークゴルフ規則の一部 を改正しました！

改正部分に
ついて
掲載します

パークゴルフ規則第15条の一部が改正になり、2度打ちのルールが変更になります。
令和8(2026)年4月1日より施行。変更内容は以下のとおりです。

旧ルール	新ルール
第15条 アドレス及びストローク 4 ボールは、正しいスイングで打たなければならない。(押し出し、かき寄せ、又はすくい上げてはならない) 5 プレーヤーは、意思の有無にかかわらず1ストローク中に2度以上ボールに触れてはならない。(2度打ち) 7 動かさない障害物を挟んでストロークしてはならない。 9 第3項、第4項、第5項、第6項、第7項、第8項に違反したときは、そのプレー又はストロークと見なされたプレーを1ストロークに数え、不正打ちとしてペナルティを付加する。 例3 植込みの下にボールが止まったので、横に押し出すようにして打った。★1ストロークに数え、ペナルティを付加してボールが止まった位置からプレーを続ける。 例4 慎重に打ったが、2度打ち(1ストローク中にボールが2度以上当たること)になった。★1ストロークに数え、ペナルティを付加して、ボールが止まった位置からプレーを続ける。	第15条 アドレス及びストローク 4 ボールは、正しいスイングで打たなければならない。 ※ボールを押し出したり、又は押すように打ったり、かき寄せたり、すくい上げてはならない。 5 1ストローク中に、意図せずボールが2回以上クラブヘッドに当たった場合は、1回のストロークとする。この場合、ペナルティは付加されない。 7 動かさない障害物を打球面とボールの間に挟んでストロークしてはならない。 9 第3項、第4項、第6項、第7項、第8項に違反したときは、そのプレー又はストロークと見なされたプレーを1ストロークに数え、不正打ちとしてペナルティを付加する。 例3 ボールをpushするように打った。★1ストロークに数え、不正打ちのペナルティを付加してボールが止まった位置からプレーを続ける。 例4 (削除)

(※現行版オフィシャルガイドブック36～37ページ)